



2020. 6. 1

日に日に日差しが強くなってきましたが、園庭や散歩に出かけると、爽やかな風が吹いています。汗ばむ陽気の日も多くなってきていますので、水分補給や休息を取りながら、戸外でも心地良く過ごしていきたいと思えます。



子どものようす

ひよこぐみ(0歳児)

5月入所のお友だちは人見知りがなく、気になる場所やものを見つけては素早いハイハイで一直線に向かっていき、触ったりなめたりと探索を楽しんでいます。園庭へ出ると地面に手を伸ばして砂に触れ、手の平で感触を味わったり握り取った砂を持ち上げて手を開き、パラパラと落下する砂の様子を見つめたりと、じっくりと砂に触れて遊ぶ姿が見られます。

いすぐみ(1歳児)

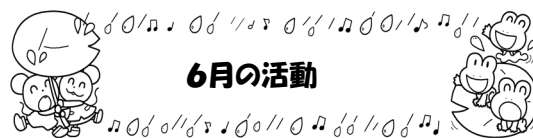
お気に入りの絵本を保育者に差し出して呼んでもらうことを喜んだり、歌詞の語尾のタイミングを保育者と合わせて声を出したりする姿が見られます。毎回、同じフレーズのところで声を発するので面白いです。

生活面ではトイレに行ってみることもや手洗いすることに興味強い子もあり、トイレをお終いにしてもパンツをはくことを嫌がったり、手洗い場から離れようとする姿も見られたりします。

うさぎぐみ(2歳児)

園庭で見られるアリやダンゴムシなどの小さな生き物に関心があり、室内でも虫のミニ図鑑が人気です。いろいろな虫を指差しながら、「これは何？」と尋ね、保育者に教えてもらったり絵本に載っている虫を見つけたりすると大発見のように、「むし～！むし～！」と熱心に知らせてくれます。

保育者がシャベルを使って盛り上げた大きな砂山登りに挑戦し、急斜面を一步一步踏みしめながら上がっていき、高くなる感覚や砂の中に足が沈み込む感触を味わって楽しむ姿が見られました。また、しゃぼん玉で遊ぶと歓声を上げながら風で飛ばされるしゃぼんを追いかけたり、触ると消えてしまう面白さを味わったりして遊びました。



6月の活動

- ・梅雨に入り、室内遊びも増えてきますので、粘土やなぐり描きなど、手先を使って遊びたいと思います。
- ・天候の良い日には戸外へ出かけ、自然に触れて遊びたいと思います。

